

各 位

不動産投資信託証券発行者名

プロスペクト・レジデンシャル投資法人

代表者名 執行役員 西吉 健夫

(コード番号 8969)

投資信託委託業者名

プロスペクト・レジデンシャル・アドバイザーズ株式会社

代表者名 代表取締役社長 真木 剛

問合せ先 財務部長 山本 秀之

TEL. 03-5221-8150

金利キャップの購入に関するお知らせ

プロスペクト・レジデンシャル投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日、下記のとおり金利キャップを購入することを決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 金利キャップ購入の理由

平成 19 年 7 月 5 日付け、平成 19 年 7 月 10 日付け、及び平成 19 年 7 月 26 日付け金利キャップ購入に引き続き、長期借入金についての金利上昇リスクをヘッジすることを目的としております。

2. 金利キャップ契約の内容

(1) 借 入 先：大和証券エスエムビーシー株式会社

(2) 想 定 元 本：50 億円

(3) 開 始 日：平成 19 年 10 月 31 日

(4) 終 了 日：平成 22 年 10 月 29 日

(5) 対 象 金 利：3 ヶ月円 TIBOR

(6) 金 利 改 定 日：1 月、4 月、7 月、10 月の各月末最終営業日(金利決定は 2 営業日前)

(7) ス ト ラ イ ク：1.0%

(8) 支払いプレミアム：69,500,000 円(139.0bps)

3. 今後の見通し

平成 19 年 7 月 24 日に公表した平成 19 年 7 月期(平成 19 年 2 月 1 日から平成 19 年 7 月 31 日)における本投資法人の運用状況の見通しについて、予想の変更はありません。

以 上

本資料の配布先：兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

本投資法人のホームページアドレス：<http://www.prospect-reit.co.jp>

【ご参考】

金利キャップ購入により、対象金利が予め設定したストライクの金利を上回った場合、想定元本に対するその上回った分の差額金利相当額が金利キャップ購入先から購入者に支払われます。

そのため、本投資法人はストライクの金利を超える金利負担を実質的にヘッジすることができ、金利上昇リスクを回避することが出来ます。